

# 過剰警備はやめよ

## チツソ総会で事前警告

大阪府警

【大阪】水俣病の責任が追及されているチツソ（本社・東京）の第四十四回株主総会は二十九日大阪市東区の国民会館で開かれる

が、大阪府警警備部は二十七日朝、チツソ本社幹部と国際警備保障（本社・大阪）の責任者呼び

①ガードマンの身元、配置状況を明らかにする②暴力行為などは絶対にしていないなど会場整理に行き過ぎがないよう警告した。

これは前回五月二十六日の株主

総会で、特別防衛保障のガードマンが「水俣病を告発する会」の会員に乱暴するなど「過剰警備」が問題になったため、府警では万一暴力行為があれば現行犯逮捕の方針。

警備部では、当日は学生、告発する会員ら約千人が会場へ押しかけ、一部左翼学生による火炎びん闘争などの妨害や、右翼団体の大日本菊水会（奈良）の約三十人が会場周辺をパレード、左翼学生と

のトラブルがあるのではないかと予想。制、私服警官三百人を動員、警戒にあたる。

国際警備保障（徳田辰己社長）は現在ガードマン二百八人。前期総会では特別防衛保障と共同で会場整理に当たった。今度の総会では約三百人のガードマンが必要と

みられ、残りはアルバイト整理員を雇うという。

このため警備部ではガードマンの身元や配置、担当の内容などに

一つは警備担当の幹部に対し事前に文書提出を求め、トラブル防止と暴力行為などの起きないよう事前に警告した。